

第 49 回東京学芸大学陸上競技会 競技注意事項

1. 規則について

2023 年度日本陸上競技連盟競技規則、本競技会要項及び本競技会競技注意事項により実施します。

2. 受付について

- 1) 受付は、8:30 からグラウンド内入口のテントにて行います。
- 2) 競技会に関するすべての質問等は、受付にお問い合わせください。

3. 競技場の使用について

- 1) 競技場は全天候舗装です。全天候舗装用のスパイクピンを使用してください。
- 2) 原則として、トラック内側の人工芝への立ち入りはご遠慮ください。
- 3) トラックは、当該エリアを使用する種目を実施しているときは、使用できませんのでウォーミングアップの際は気を付けてトラックを使用してください。
- 4) 自転車は、駐輪可能スペース以外には駐輪しないようにお願いします。

4. アスリートビブスについて

アスリートビブスは次の仕様で各自作成し、胸と背に確実につけてください(跳躍種目はどちらか一方で構いません)。

地 色	白
大 き さ	横 24 cm以内×縦 16 cm以内
数 字	個人のナンバー(数字の高さが 6cm 以上 10cm 以下)
数字の色	黒

なお、数字は競技中に競技役員に見やすいように太くはっきりと書いてください。

5. 招集について

- 1) 招集所は、グラウンド入口に設置します。
- 2) 招集開始・完了時刻は、競技日程記載のとおりとします。競技者本人以外の点呼は認められません。
ただし、2 種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ「重複出場者届」(招集所に用意)を、招集を受けることができない種目の招集開始時刻までに、(招集所)に提出してください。
- 3) トラック種目出場者は、招集時に腰ナンバー標識を受け取り、ランニングパンツ・タイツ等の右側につけてください。腰ナンバー標識はフィニッシュ付近で回収します。
- 4) やむを得ず競技に参加しない(欠場する)ときは、受付に欠場の旨を伝えてください。

6. 競技について

- 1) スターターの合図は、英語 (On your marks. Set.) で行います。
- 2) 計時は、写真判定システムを用いて行います。
- 3) 走高跳、棒高跳におけるバーの高さは、次のとおりとします。

種目	練習の高さ	競技の高さ
男子走高跳	任意の高さ	1m20～ (以降 5cm ずつ) ～1m85～ (以降 3cm ずつ)
女子走高跳	任意の高さ	1m15 ～ (以降 5cm ずつ) ～ 1m50 ～ (以降 3 cm ずつ)
男女棒高跳	任意の高さ	1m50～ (以降 10cm ずつ)

- 4) 走幅跳、三段跳、砲丸投の試技数は3回とトップ8の3回の最大6回とします。
- 5) 競技の結果は、アナウンスで発表する他に、グラウンド内の倉庫前に掲示します。

7. その他

- 1) 記録証明書は受付にて発行します（1部300円）。
- 2) 競技中に発生した傷病については、主催者側で応急処置を行います。その後の責任は負いかねます。なお日本学生陸上競技連合普通会員はスポーツ安全保険に加入しているため、補償の対象となる場合があります。必要な方は各自でレクリエーション傷害保険等に加入してください。
- 3) 荷物は各自で責任を持って管理してください。万が一盗難・紛失があっても、主催者側が責任をとることはありません。

構内案内図

